



## 世界史 B 問題

最初に、これを読むこと。

1. この問題冊子は、16 ページまでである。
2. この試験時間は、60分である。
3. 解答用紙には、あなたの受験番号が印刷されている。受験番号が正しいかどうか、受験票と照合し、確認すること。
4. 解答用紙の所定の欄に氏名を記入すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄にマークするか、または所定の欄に記述すること。解答欄は裏面にもある。
6. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。また所定の欄以外のところには、絶対に記入しないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、訂正箇所を消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
10. 解答用紙は持ち帰らないこと。
11. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
12. 解答をマークするときには、下記の記入例を参照すること。

(マーク記入例)

良い例	悪い例
	





〔 I 〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

黄河流域や長江流域では、およそ前 5000 年頃から新石器文化<sup>(1)</sup>が広まり、地域独自の文化が芽生えていた。そして黄河流域では前 16 世紀頃から、確認できる最初の王朝である殷(商)の支配が始まる。華北の支配はこのあと周王朝に受け継がれ、これらの王朝<sup>(2)</sup>の時代に中国文明の原型が形作られた。

前 8 世紀に周王朝は都を東方に移した。その後中国はしだいに分裂時代に入り<sup>(3)</sup>、特に前 403 年以降は、有力諸侯がみずから王を名のって自立するようになり、戦国の七雄と呼ばれる強国を先頭に、各国が勢力を競い合う時代が続いた。この時代は、社会の秩序をいかに築くかをめぐって多くの議論が交わされた時期でもあり、いわゆる諸子百家と呼ばれる人々が活躍した。やがて諸国の中で秦が有力となり、その王である政は前 221 年に中国を統一し、始皇帝<sup>(5)</sup>を名のった。<sup>(6)</sup>

中国の周辺部、特に北方から西方にかけては、主に遊牧民からなる人々が住んでおり<sup>(7)</sup>、中国へも進出していた。2 世紀に後漢の支配体制がゆるみ始めると、これら北方民族の動きは活発になる。そして五胡十六国の時代を経て、鮮卑の(ア)氏がたてた北魏が 439 年に華北を統一した。この王朝は 5 世紀末に都を洛陽に移し、積極的な漢化政策を展開した。

<sup>(9)</sup> 鮮卑が拠点<sup>(8)</sup>を中国国内に移した後、5 世紀には周辺領域でさらに活発な諸民族の活動が展開された。また、東方の朝鮮半島およびその周辺でも、紀元前から中国の影響は及んでいたが、徐々に現地の勢力が独自の政権を築くようになり、長い過程を経て 7 世紀に半島部が完全に統一された。

北魏は約 2 世紀ぶりに華北に安定した政権を築いたが、この頃の中国では、戦乱により農村社会が疲弊し、大きな問題となっていた。北魏にとっても農民生活の安定化は急務であった<sup>(11)</sup>。また、この頃、官吏の登用は地方に置かれた(イ)と呼ばれる役人による推薦で行なわれていたが、これは結果としては有力豪族による高級官職の独占を招いた。こうして南北朝時代の中国は貴族が重要な社会的勢力となったが、特に東晋や南朝では多くの人々によって質の高い成熟した文化が生み出された。北朝では、実用的な学問も発達し、現存する中国最古の農業技術書である(ウ)が編纂された。<sup>(12)</sup>

設問 1. 下線部(1)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 仰韶文化を代表するものとして、彩文土器がある。
- B. 三足土器が多く発見されている。
- C. アワ・キビが栽培されていた。
- D. 牛耕が行なわれていた。
- E. 河姆渡遺跡からは、稲作の証拠が見つかっている。

設問 2. 下線部(2)の王朝に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 甲骨文字が使われていた。
- B. 人々は邑と呼ばれる集落に集まって住んだ。
- C. 武器・祭器としての青銅器が使われた。
- D. 王の支配は、基本的に神権政治によるものであった。
- E. 刀銭が流通していた。

設問 3. 下線部(3)以前に周王朝が都としていた都市として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 鎬 京
- B. 臨 淄
- C. 平 城
- D. 開 封
- E. 建 康

設問 4. 下線部(4)のうち、河北省北部から東北地方南部を支配した国として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 齊
- B. 韓
- C. 燕
- D. 魏
- E. 趙

設問 5. 下線部(5)のうち、儒家の一人で、性悪説を唱え礼を強調した人物として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 荀子                      B. 墨子                      C. 韓非  
D. 商鞅                      E. 孫子

設問 6. 下線部(6)が行なったこととして、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 李斯を登用して法家思想を採用した。  
B. 南越を滅ぼして南海9郡を設置した。  
C. 匈奴を攻めてオルドス地方を奪回した。  
D. 郡県制を施行した。  
E. 兵馬俑を作らせた。

設問 7. 下線部(7)に関連して、中国周辺の遊牧民に関する以下の説明のうち、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 柔然は突厥の支配下から自立した。  
B. 烏孫は前漢と同盟した。  
C. エフタルはモンゴル高原を拠点とした。  
D. 高車は後漢に侵入した。  
E. 吐谷渾はイリ地方を拠点とした。

設問 8. 下線部(8)の時代に張角によって創始され、道教の源流の一つとなった宗教結社として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 五斗米道                      B. 全真教                      C. 正一教  
D. 白蓮教                      E. 太平道

設問 9. 下線部(9)の近くに位置し、石窟寺院が造営された場所として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 雲 崗                      B. 竜 門                      C. 敦 煌  
D. 燕 京                      E. 成 都

設問10. 下線部(10)に関連して、5世紀までの朝鮮半島および周辺部の情勢に関する以下の説明のうち、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 衛氏朝鮮は秦によって滅ぼされた。  
B. 後漢によって楽浪郡が設置された。  
C. 馬韓が統一されて百済が成立した。  
D. 新羅王が広開土王の碑を建立した。  
E. 高句麗は慶州を都とした。

設問11. 下線部(11)に関連して、北魏で均田制・三長制を実施した皇帝として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 景 帝                      B. 大武帝                      C. 孝文帝  
D. 文 帝                      E. 光武帝

設問12. 下線部(12)において活躍した人物として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 謝靈運                      B. 顧愷之                      C. 王羲之  
D. 寇謙之                      E. 昭明太子

設問13. 空欄(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

13世紀から14世紀は、東南アジア地域において、大きな変化が起こった時代だとする見方がある。この頃、古代から続く王朝をはじめとして多くの王朝が衰退し、近世的な新たな王朝が興ったからである。この2世紀の間に、現代見られる東南アジア諸国の基礎が築かれたといっても過言ではない。

この時代が大変革の時代となり、新たな時代の始まりになった原因の一つは、モンゴルの拡大・侵攻により周辺民族が移動したこと、また、現地の人々の民族意識が高揚したことが挙げられる。

14世紀に入ると、世界各地で自然災害や疫病が多発し、中国では元朝の支配が衰え、混乱を迎える。その後興った明朝は、元朝勢力をモンゴル高原に追いやった。また東南沿岸部において海禁政策をとったため、東アジアや東南アジア地域の貿易は大きな影響を受けた。海陸の交通路が交差する東南アジアでは、古い時代から多彩な文化が展開したが、13世紀から14世紀は東地中海での新たな動きと、それに伴う海の時代への移行という時代背景もあり、東西の貿易はより活発になり、東南アジア地域では、外部からの文化の流入も盛んになった。

大航海時代に西アジアやヨーロッパ世界が東南アジアにまず求めたものは、当時貴重であった香辛料であった。香辛料は香料諸島とも言われた(ア)諸島からマラッカへと運ばれ、西方へと輸出された。こうした香辛料貿易は西アジアやヨーロッパに莫大な富をもたらしたため、西欧列強は、東南アジア地域の植民地獲得に乗り出した。その中でもオランダは、17世紀の初めに(イ)に総督府を置き、オランダ領東インドを築いて繁栄した。そして、貿易の利権がからんだヨーロッパ諸国同士の抗争が盛んとなり、オランダは、イギリス勢力を香料諸島から追い出す目的で(ウ)事件を起こした。

その後は、現地で生産させたさまざまな一次産品の輸出がより重要になった。19世紀には、西欧列強の東南アジアに対する植民地政策は領土拡大の意図が濃くなっていき、現地の人々の抵抗も激しさを増すようになった。



設問 1. 下線部(1)に関連して、13世紀から14世紀にほろんだ王朝名または王国名として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. チャンパー      B. シュリーヴィジャヤ      C. ピュー  
D. 西山朝      E. 扶南

設問 2. 下線部(2)に関連して、13世紀から14世紀に興った王朝名または王国名として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. マジャパイト王国      B. アユタヤ朝      C. 陳朝  
D. シャイレンドラ朝      E. ランサン王国

設問 3. 下線部(3)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. カンボジアは元軍に侵略され、主要部を征服されて南下した。  
B. ヴェトナムは元軍を三度撃退し、民族意識の高まりのなかで国史を編纂した。  
C. ジャワの王朝はフビライの使者を追い返したが、その後元軍はジャワに遠征を行なった。  
D. タイ系民族が南下して王朝を築き、タイ文字を考案した。  
E. シャン人が雲南方面から南下して、パガン朝を圧迫した。

設問 4. 下線部(4)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 民間人の海上交易が禁止された。  
B. 倭寇による密貿易を取り締まる意図があった。  
C. 政府の管理する朝貢貿易が推進された。  
D. 琉球は海禁により貿易を制限されて衰退した。  
E. この時期の代表的な中国産品としては、絹、陶磁器がある。

設問 5. 下線部(5)に関連して、14世紀以前の東南アジア地域の文化に関する以下の説明のうち、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. タイを中心にドンソン文化が広まった。
- B. 上座部仏教の寺院として、アンコール=ワットが造営された。
- C. ジャワ島でインドの叙事詩を題材としたワヤン(影絵芝居)が生まれた。
- D. フィリピンのルソン島南部にイスラーム教が伝わった。
- E. ヴェトナムに中国から上座部仏教が伝わった。

設問 6. 下線部(6)に関連して、13世紀以降の東南アジア地域の文化に関する以下の説明のうち、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. インドの商人により、ジャワ島にヒンドゥー教がもたらされた。
- B. 大乘仏教の寺院としてボロブドゥールが造営された。
- C. 義浄がパレンバンを訪れ、この地の仏教に関する記録を残した。
- D. モン人はスリランカから上座部仏教をとりいれた。
- E. ボルネオ島沿岸部やスラウェシ島にイスラーム教が伝播した。

設問 7. 下線部(7)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 15世紀にはイスラーム教を奉じる王国であった。
- B. 1511年にポルトガルが占領した。
- C. 1641年にオランダが占領した。
- D. ナポレオン戦争中、フランスが占領した。
- E. ペナン島・シンガポールと合わせて海峡植民地となった。

設問 8. 下線部(8)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ボーリング条約により、タイはイギリスに治外法権と低関税を認めた。
- B. フランスはユエ条約により、ラオスを保護国化した。
- C. ナポレオン3世はスペインと共同出兵してサイゴンを占領した。
- D. オランダはジャワ島で強制裁培制度を実施し、莫大な富を得た。
- E. スペイン支配のもとで、マニラが正式に自由港となった。

設問 9. 下線部(9)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. コンバウン朝は3回にわたってイギリスと戦争した後、滅亡した。
- B. ジャワの王族ディポネゴロは、オランダに対して大規模な反乱を起こした。
- C. アチェ王国はオランダの侵略に対して、アチェ戦争を起こして抵抗した。
- D. 劉永福は阮朝に仕えて黒旗軍を編成した。
- E. マレー半島におけるイギリスの植民地支配に対して、シパーヒーの叛乱が起こった。

設問10. 空欄(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

現在のイランにあたる地域は政治的には極めて複雑な歴史をたどっている。3世紀からはササン朝が強い勢力を誇っていたが、7世紀以降、この地はイスラーム帝国の一部となり、8世紀にはアッバース朝の支配下にはいった。9世紀からアッバース朝は分裂し始め、各地に自立勢力が生まれたが、11世紀にはイランはセルジューク朝の支配下にはいった。この王朝はイスラーム教の神学や法学を奨励し、特にイラン系の宰相(ア)は領内の主要都市に学院の建設を進めた。

13世紀にはモンゴル人の勢力がおよび、イランは13世紀半ばにはイル=ハン国の支配下にはいった。イル=ハン国はイスラーム教を国教に定め、そのもとでイラン=イスラーム文化が繁栄した。しかし14世紀にはこの国も分裂して衰退し、代わってティムール朝がこの地を支配することになった。ティムールは中央アジアから黒海沿岸にいたる大帝国を建設したが、彼の死後、帝国は次第に分裂し、最後はウズベク人に滅ぼされた。

ティムール朝の衰退の後、イランでは16世紀初頭にサファヴィー朝が成立した。この国はアッバース1世の時代に最盛期を迎え、高度な文化を発達させた。また1622年に(イ)をポルトガル人から奪回するなど、領土の確保にも努めた。しかし18世紀半ばにアフガン人に首都を攻略され、この王朝は滅亡した。

その後、18世紀末にはカージャーール朝が成立したが、この頃からイランはロシアやイギリスなど西欧諸勢力の進出に悩まされ、しだいに経済的・軍事的な従属を強めるようになる。19世紀末にはタバコ販売の利権に関してイギリスに抗議する目的で、民衆の間に広範なタバコ=ボイコット運動が起こった。

19世紀にロシアはアジアの広範な地域へ積極的な拡張政策を試み、中央アジア方面ではタシケントを拠点にトルキスタン省を設立して支配の拠点とした。その結果、この方面に存在していたウズベク人の諸国はしだいにロシアの保護下に組み込まれ、ソヴィエト政権下の1920年にそれらは最終的に消滅した。また、19世紀のロシアはさらに東アジア方面へも勢力を拡大していった。

(8) 第一次大戦下においてイランはイギリスとロシアの占領下に置かれたが、戦後、レザー=ハーンがクーデタを起こしてパフレヴィー朝を開始した。第二次大

戦後、首相となった(ウ)は石油資源の国有化をめざして国王と対立した。この試みは失敗したが、列強に対する経済的な独立の必要性を多くの人々が認識するきっかけとなった。

設問 1. 下線部(1)の王朝に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ネストリウス派キリスト教を東方へ伝える役目を果たした。
- B. マニ教が広まったが、異端とされた。
- C. ローマ帝国からミトラ教が伝わり、広まった。
- D. 『アヴェスター』が編纂された。
- E. 金銀細工、毛織物、ガラス製品などの工芸技術が発達した。

設問 2. 下線部(2)の文化に関する以下の説明のうち、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ガザリーがスーフィズムを理論化させた。
- B. フィルドゥシーが『シャー＝ナーメ』を完成させた。
- C. イスラーム神学を教える学院としてアズハル学院が栄えた。
- D. ラシード＝アッディーンが『集史』を著した。
- E. 数学者および天文学者としてフワーリズミーが活躍した。

設問 3. 下線部(3)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ティムールはキプチャク＝ハン国の出身である。
- B. サマルカンドやヘラートが中心地として栄えた。
- C. 宮廷ではイラン文学のほか、トルコ語の文学作品も作られた。
- D. モンゴルの影響とイランの伝統をもとに、細密画が発達した。
- E. ティムールはアンカラの戦いでバヤジット1世を捕虜にした。

設問 4. 下線部(4)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 十二イマーム派の法学者を招いて布教にあたらせた。
- B. 君主の称号としてシャーが定着した。
- C. 最初の首都はタブリーズに置かれた。
- D. アゼルバイジャンをめぐってムガル帝国と争った。
- E. 官僚制度や常備軍の整備を進めた。

設問 5. 下線部(5)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. トルコ系イスラーム王朝である。
- B. 農民や中小商人の間にバーク教が広まった。
- C. ザンド朝を倒して成立した。
- D. トルコマンチャーイ条約により、ロシアに治外法権を認めた。
- E. 首都はイスファハーンに置かれた。

設問 6. 下線部(6)にも影響を与えた、イラン出身のイスラーム主義者として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. サイド＝アリー＝ムハンマド
- B. アフガーニー
- C. イブン＝アブドゥル＝ワッハーブ
- D. ムハンマド＝アブドゥフ
- E. ムスタファ＝カーミル

設問 7. 下線部(7)の年に消滅したウズベク人の国家として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. アストラハン＝ハン国
- B. ブハラ＝ハン国
- C. コーカンド＝ハン国
- D. クリム＝ハン国
- E. カザン＝ハン国

設問 8. 下線部(8)に関連して、19世紀ロシアの東方進出に関する以下の記述のうち、最も年代が新しいものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 日本政府と樺太・千島交換条約を結んだ。
- B. 東シベリア総督ムラヴィヨフがウラジヴォストーク建設を開始した。
- C. アイゲン条約により、黒竜江を清との国境と定めた。
- D. イリ条約により、中央アジア方面での国境を有利に取り決めた。
- E. 北京条約により、ウスリー川以東を獲得した。

設問 9. 空欄(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅳ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

第一次大戦は、ヨーロッパ人にとってはいまだ経験したことの無い大規模な戦乱であった。これが終了した後、各国はそれぞれの国民社会の安定化の道を模索した。<sup>(1)</sup>しかし1929年10月のニューヨーク株式市場での株価暴落から始まる世界恐慌<sup>(2)</sup>は、その後の世界経済に大きな影響を与えた。その影響は、資源を持たない国にとりわけ顕著に表れ、ドイツでは約600万人の失業者が路頭に迷うことになった。このような混乱や、第一次大戦後の処理に対する不満が、民族共同体の建設・強化という思想を育てる基盤となった。こうした時代背景からナチスの指導者ヒトラーは、ドイツの純血思想を前面に押し出してユダヤ人排斥を主張した。<sup>(3)</sup>ナチスは対外的には強引な拡張政策をとるが、国内でも反対派に対して厳しい弾圧を行なったが、広範な支持を獲得するために、国民の不満にたくみに応える政策も採用した。<sup>(4)</sup>

同時期のイタリアも経済的基盤が脆弱であったために、恐慌の影響は大きかった。ファシスト党のムッソリーニは、この難局を対外政策によって切り抜けようと試み、その一つとして1936年に生じたスペイン内戦への干渉を行なった。<sup>(5)</sup>

ドイツは1936年に、(ア)条約を破棄して公然と対外進出を始めた。そして1938年にはチェコスロヴァキアに対してズデーテン地方の割譲を要求した。このようなドイツの強硬姿勢に対して、イギリス首相<sup>(6)</sup> チャーチルは宥和政策をとった。そして1939年のドイツによるポーランド侵攻により、第二次大戦が勃発する。<sup>(7)</sup>戦争は、短期間のうちにヨーロッパのほぼ全域に広がった。当初、戦争を有利に進めたドイツは、世界戦略を構想しつつ、フランスの敗北を契機に、(ウ)を日独伊三国同盟に発展させた。

アジアにおいては、日中戦争の長期化で疲弊していた日本は、状況の打開を図って、1940年にフランス領インドシナに軍を派遣した。そして日米交渉が暗礁に乗り上げると、日本はハワイに奇襲攻撃をかけて、太平洋戦争が勃発した。<sup>(8)</sup>

戦争は、初めは枢軸国側が優勢であったが、軍備を立て直した連合国側がだいに反攻を強め、イタリアとドイツは無条件降伏した。最後まで残った日本も、広島と長崎への原爆投下の後、ポツダム宣言を受諾して、戦争は終了した。<sup>(9)</sup>



設問 1. 下線部(1)に関連して、第一次大戦終了から世界恐慌勃発までのヨーロッパ諸国に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリスでは、第5回選挙法改正により、男女に平等の選挙権が認められた。
- B. ポーランドではピウスツキがクーデタにより政権を獲得した。
- C. フランスでは左派連合政権が成立して国際協調策をとった。
- D. アイルランドが独自の憲法を定め、イギリス連邦から離脱した。
- E. ハンガリーで、ホルティによる独裁政権が成立した。

設問 2. 下線部(2)およびこれへの対応に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ソ連も恐慌により大きな影響を受けた。
- B. 恐慌がアメリカで始まった背景の一つに、世界的な農業不況がある。
- C. フランスは金本位制を維持したままでのブロック経済形成をめざした。
- D. アメリカではニューディール政策の一環として、農業調整法が制定された。
- E. イギリスはオタワ連邦会議を開き、連邦外の国に対して高関税を課す方針を決めた。

設問 3. 下線部(3)に関連して、中世ヨーロッパにおけるユダヤ人についての以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 大規模な土地所有を基盤に、活発な金融活動を展開した。
- B. ゲットーとは、都市に設けられたユダヤ人の居住区を意味する。
- C. 十字軍以降、ユダヤ人迫害は激しくなった。
- D. 国土回復運動の進展とともに、スペインでもユダヤ人迫害が激しくなった。
- E. 第4回ラテラノ公会議は、ユダヤ人に対する差別的取り扱いを決めた。

設問 4. 下線部(4)に関連して、ナチスの支持拡大に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 中小農民や中小企業主などを主要な支持基盤として勢力を拡大した。
- B. 労働組合や農民組織を再編し、職業別の組織化を図った。
- C. アウトバーン建設などにより、失業者数の減少に努めた。
- D. イタリアのムッソリーニ政権にならい、大衆の娯楽や福祉も重視した。
- E. 四カ年計画は、民生重視の政策であった。

設問 5. 下線部(5)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フランコは旧王党派や保守派に支持された。
- B. 人民戦線政府はイギリスとフランスの援助を受けて戦った。
- C. ヘミングウェイは『誰がために鐘は鳴る』で内戦の様を描いた。
- D. ピカソの「ゲルニカ」は、内戦中のドイツ・イタリア軍による爆撃の惨状を描いている。
- E. 1939年にフランコ側がマドリードを陥落させて勝利した。

設問 6. 下線部(6)に関連して、1938年から39年にかけての国際情勢に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ドイツがオーストリアを併合した。
- B. 独ソ不可侵条約が結ばれた。
- C. ベルリンで、イギリス、フランス、ドイツ、イタリアの4国首脳会談が開かれた。
- D. チェコスロヴァキアが解体され、ドイツはチェコを併合し、スロヴァキアを保護国とした。
- E. イタリアがアルバニアを併合した。

設問 7. 下線部(7)に関連して、第二次大戦期のヨーロッパに関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ソ連はフィンランドに宣戦布告し、一部の領土を奪った。
- B. ド＝ゴールはアメリカで、自由フランス政府を組織した。
- C. ルーマニアはソ連にベッサラビアを割譲した。
- D. アメリカは武器貸与法を成立させてイギリスを支援した。
- E. ユーゴスラヴィアではティトーがパルチザンを率いてドイツ軍と戦った。

設問 8. 下線部(8)に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 日本はハワイ攻撃と同時に、香港も攻撃した。
- B. フィリピンやビルマでは、親日政権が組織された。
- C. インドネシアではスカルノが抗日運動を指導した。
- D. アメリカとイギリスは中国政府に対して不平等条約の破棄を宣言した。
- E. 日本の支配下にある朝鮮や台湾でも、徴兵制が実施された。

設問 9. 下線部(9)にいたるまでの戦争に関する以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 連合軍がイタリア本土に上陸した後、ムッソリーニは無条件降伏を受け入れた。
- B. スターリングラードでソ連軍はドイツ軍を壊滅させた。
- C. テヘラン会談にもとづき、連合軍はノルマンディー上陸作戦を実施した。
- D. ローズヴェルト・チャーチル・蒋介石によってカイロ宣言が発表された。
- E. ヤルタ協定は、ドイツ降伏後のソ連の対日参戦を決めた。

設問10. 空欄(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。









